

GOVERNOR'S

October
2018

Vol.4



MONTHLY COMMUNICATION

RI第2650 地区ガバナー月信
10月号

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650 2018-19



南禅寺

養浩館庭園

野迫川村

三井寺

10月は経済と地域社会の発展月間／米山月間です

2018-19年度 国際ロータリーテーマ



インスピレーションになるう

2018-19年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン

・C・O・N・T・E・N・T・S・

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 想い 新任ガバナー補佐紹介
- P4 Intercity Meeting 開催報告
- P5 My Rotary の活用について
- P6 委員会通信
派遣学生帰国報告会
アクトの日
- P7 2018年7月会員数の増減及び出席率表
- P8 第2650地区2018年7月会員の動き



RI第2650地区スローガン
ロータリーを学び、
実践し、発信しよう；
Enjoy Rotary

国際ロータリー第2650地区
2018-19年度 ガバナー
中川基成

ガバナーメッセージ

地域社会とつながる Rotary

国際ロータリー第 2650 地区
2018-19 年度ガバナー

中川 基成



本年度も3か月が経過し、各クラブにおかれてはすでに様々なロータリー活動や奉仕事業を積極的に推進されていることと推察いたします。

今月は経済と地域社会の発展月間であります。

ロータリーの重点目標の一つであるこの大きな課題に私たちロータリアンはどのような取り組みをしていけば良いのでしょうか？

私は次の3つの奉仕活動の観点から地域社会とつながるロータリーを目指していただきたいと思います。

1. 職業奉仕：

職業を通じて社会に貢献することはロータリーの奉仕の理念を実践するうえで根幹をなすものです。

様々な職業分野におけるリーダーたるロータリアンの果たす役割は地域社会や経済にとり極めて大きいものがあります。近江商人の商道德「売り手良し、買い手良し、世間良し」もこのことを表しています。

ロータリーの学びを生かし日ごろの職業でいかにリーダーシップを発揮するかが地域社会を支える最も重要な鍵といっても過言ではないでしょう。

2. 社会奉仕：

各クラブを取り巻く地域社会のニーズは時代とともに変化しています。ロータリーが従来取り組んできた社会奉仕活動の経験をもとに、それぞれの地域の新しいニーズをつかみ新たな社会奉仕にチャレンジしていかねばならない。それには行政や諸団体との地域ネットワークなど地域住民との連携も極めて重要になってきています。クラブの社会奉仕事業とは、多角的な視点での奉仕プロジェクトとして青少年奉仕や職業奉仕や国際奉仕の角度からも、すべてのメンバーが関与し参加することこそクラブの活性化や公共イメージ向上にも大切なことと考えます。

また、地域の環境問題は今後ますますロータリーがそれぞれの地域の課題として取り組むことが期待される所です。

3. 国際奉仕：

世界には未だ貧困にあえぐ地域や国が数多くあります。そうした地域の経済や社会を救済し、発展を援助することを目指す地域社会のリーダーや地元団体とのネットワークを向上することがますます重要となっています。雇用創出や貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援には大きな意義があります。

また、ロータリーの海外とのネットワークにより地域の様々なニーズをつかみながら、海外での共同奉仕事業はその地域住民に大きなインパクトをもたらすことができると思います。

以上3つの奉仕活動は、地域経済や社会を広く支えるのみならず地域発展の原動力であるとの思いを強くします。この観点からも、ロータリーの価値観を共有する仲間を幅広く増やしていくことが求められるのです。

「最も良く奉仕するものは、最も良く報われる」

人のために良心をもって行うこと、さらにはロータリーでこそ自分を越えたことのできる超我的奉仕がロータリー活動の醍醐味ではないでしょうか。

さあ、4つのテストを胸に地域社会とつながるロータリーを実践してまいりましょう。

10月は米山月間でもあります。昨年度は米山奨学金制度が50周年を迎え、多くの元米山奨学生の各国における活躍や我が国との国際交流と親善に果たす役割の大きさが再認識されました。国際ロータリーにおける日本独自のこのプログラムが世界からも高く評価されるに至っております。

今後も、米山奨学事業の意義を十分に理解していただき更なるご寄付をお願いいたしますとともに、奨学生の卓話や、クラブフォーラムの開催、クラブ奉仕事業への米山奨学生の参加などを通じて国際交流をはかっていたきたいと思います。

想

新任ガバナー補佐紹介

That Emotion

四つのテスト

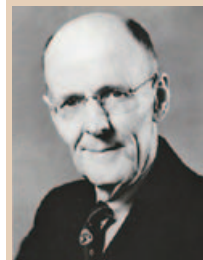
2018-19年度
福井県第1グループ
ガバナー補佐森陰 輝夫
福井あじさいRC

入会時のロータリーへの想いは、ロータリーの創始者であるポール・ハリスの語録です。ポール・ハリスは、「社会に役立つ人間になる方法は色々あるが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の中にある。」と述べています。私は職業という抽象的で広汎な言葉の中に本質があると思ったのです。社会は人々の相互間の必要性の集まりであり、この必要性が職業と考えます。ロータリーは職業分類の大原則があり、職業の道徳的水準を高め、業務を品位

あらしめる責任を担っているとしています。

取引先、経営者、従業員、同業者その他の関係者や社会一般の人々との公正な関わりを正しく捉えることによって、社会全体に奉仕することが重要であると考えてしています。一般的には職業とは、生計を得るため、財を築くため、社会的地位の確保のための手段だと考えられていますが、これは自己のための職業であると思います。

事業経営の目的は利益の追求ですが、他者のための職業活動も忘れてはならないと思います。私は職業

ロータリー創始者
ポール P・ハリス
Paul P. Harris
(米国・シカゴRC)

会計人であります。私の事務所では職員全員にこの「四つのテスト」を頒布し、事務所にも経営理念の一部として掲げています。

職務上、私は問題が発生した場合、迷った場合、困った場合など自問自答する前に公正なあり方を正しい判断に導ける羅針盤として位置付けています。これが奏功し、過去に難解な問題を解決してきました。やはり原因は間違いなく自分の中にあるのだと思います。職業奉仕は人間社会が存在する限り永遠の課題であります。「四つのテスト」こそ職業奉仕の根本原理であるのではないかと考えています。

そういう想いで福井県第1グループの各クラブの目標に向けた活動の進捗を中川ガバナーに一生懸命お伝えしていきたいと熱く思っています。

子ども交流事業

2018-19年度
滋賀県第2グループ
ガバナー補佐甲斐切 稔
湖南RC

湖南ロータリークラブでは、私が会長をさせていただいた第25期に「愛あふれる奉仕を地域とともに」をテーマに青少年育成事業として湖南市と友好都市である鳥取県北栄町との子ども交流事業を湖南市とともに実施致しました。事業の目的として、子供達がそれぞれの町を知ってもらう為に湖南市の子供達がこなん交流大使として、北栄町を訪問し、砂丘まつりのイベントに参加し、湖南市

の特産品を販売する体験活動で湖南市をPRし、北栄町の子供と一緒に野外活動を行い交流活動を通じて人とふれあう喜びや、友情のあり方、集団生活のルールなど、より良い人間関係のあり方を学び、協調性や社会性を身につける事を目的として行っ

ています。

今年度も5回目の「子ども交流事業」を昨年8月20日から21日にかけて、湖南市と北栄町の子供達30名がキャンプ生活を通じてリーダーシップの向上と交流を深める目的を達成することが出来ました。



子ども交流事業 in 北栄町

Intercity Meeting 開催報告

広報・月信 幹事 野島 誠一

先日開催されましたIM (Intercity Meeting) 第3組と第1組の開催結果をご報告いたします。

第3組：京都市域・京都南部

8月25日(土) 於：京都ホテルオークラ

テーマ／「引き出そうロータリーの可能性」—学び実践して結果を出そう—

地区最大、36クラブ、約1900名のロータリアンを擁するIMは壮観の一言。早速IM3組ホストクラブである園部RC会長川西通夫様にお話を伺いました。まずどの様にIMのテーマ「引き出そうロータリーの可能性」を選考されたのか？又どのような経緯で基調講演講師として吉田義人氏を招聘されたのか？非常に興味あるところです。

同RCは現在会員数23名(実動16名)で、これだけの規模のIMを開催するのは大変であったこと、



坂本克也ゼネラルリーダーから当初より相談、協力、ご指導をいただけたことで開催にこぎ着けたとのこと。テーマに関しては、ロータリーの奉仕活動とスポーツとのマッチングが出来ないだろうか？青少年育成のヒントにならないか？その想いでラグビーを通してロータリーの奉仕活動のトライを目指そうということになりラグビー界で著名な吉田義人氏に白羽の矢をたて招聘されたそうです。元ラグビー日本代表、7人制ラグビーチーム代表・監督、日本スポーツアカデミー理事長の同氏はスポーツを通じ将来の人材育成に力を注いでおられます。基調講演「矜持を持って前へ前へ」では、自分の能力を信じ、誇りを持って何事にも対処しようという力強いメッセージをいただきました。



その後の鼎談(坂本GL、吉田義人氏、中川G)「引き出そうロータリーの可能性」においても吉田義人氏から私達ロータリアンが更なる可能性を引き出し、学び、実践して奉仕のトライを重ねることができる心構えや勇気、そして結果を出せる行動について多くの示唆に富んだお話をいただきました。同氏の人間味あふれるスポーツマン、その人間力の素晴らしさを感じさせられた鼎談でした。その後「手に手つないで」の合唱で閉会となりました。

第1組：滋賀

9月8日(土) 於：びわ湖大津プリンスホテル

テーマ／「びわ湖の過去、現在、そして未来に向けて」

野洲RC北村篤司会長にIM開催についてのお話を伺いました。今回は、ゼネラルリーダー河本英典パストガバナーの意向を強く反映したIM開催となった由。

河本GLの指針は①自分達にあったIMをする②手作りのIMこそが地域やRCの活性化につながる③興味があり面白いことでないとダメ④IMの評価は途中退席なく最後までどれだけの人数を残せるかにかかっている⑤その為には、難しいテーマをえらぶな、ええかっこするな⑥高額費用の講師は授業みたいで面白くないから呼ぶな⑦野洲RCの思い通りにやって良い。が最後にGLがダメと言ったらダメ

以上を踏まえ野洲RCとして、自分達の個性を活かして背伸びをせず

自分達らしく、参加して良かったと思えるIMにしよう方針が決まったとのこと。テーマ「びわ湖の過去・現在、そして未来に向けて」の選定に関しては、即決とのことでした。

理由として①滋賀県の21RC全てが琵琶湖に接している昔から色々な影響をうけていること②野洲RCでは、以前より社会奉仕事業で琵琶湖の環境問題に取り組んでいること③小学生に「よしの苗の育成、植栽等の青少年奉仕事業を行って



いること④会員に琵琶湖の漁師の方が在籍し、色々と情報提供や指導を受けられること

以上の事によりテーマの決定から、IMの開催内容まで吟味されたそうです。

フォーラムでは、コーディネーターの佐藤祐一様(滋賀県琵琶湖環境科学センター主任)。因みに公務員の為、講師費用はゼロ。クイズをからめてのびわこの環境問題を興味深くまた楽しく解説されました。

続いての事業発表では、野洲RCの琵琶湖の漁師でもある松沢松治会員より、現実味を帯びた具体的な「山から湖までの活動」の報告がなされました。

野洲RCさんが目指された地元重視の個性あふれる豊かなIMでした。

MyRotary の活用について その2

マイロータリー

検索

MyRotaryには色々な機能があります、その一部を紹介します。「運営する」→「クラブと地区の運営」にある、「クラブの運営」や「ロータリークラブ・セントラル」です。これらはRIに対して、個人データやクラブデータの追加・更新、クラブ目標の報告などを行う機能です。広報や公共イメージ・認知度の向上に資する機能ではなく、主な目的は管理ということだと思いますが、こちらで個人データを登録していただかないとMyRotaryの登録もうまくいきません。

MyRotaryの大きな機能として、「情報、知識、有用なツールの入手」が挙げられます。例えば、クラブの会員増強委員長になり、ジリ貧傾向のクラブを建て直すために一生懸命頑張りたいと思っているが、何をすればよいかかわからないというような状態であるとして、是非、「ラーニング&参考資料」→「主題別 会員増強」を覗いてみてください。膨大な量の資料やツールがあります。全てが役立つわけではありませんが、必ず何かの支えとなってくれるでしょう。

広報委員長さんは同じく、「ラーニング&参考資料」→「主題別 広報」を覗いてみてください。また、「会員コーナー」→「ブランドリソースセンター」にも目を通してください。どのように広報活動を進めていけばよいか、RIは公共イメージと認知度の向上に関し、どのような戦略を持っているのかがわかると思います。

同様に、プロジェクト立案、ロータリー財団、補助金活用、青少年奉仕活動、国際奉仕活動等々について、様々な情報や知識、有用なツールを得られます。



それ以外に MyRotaryには、交流、情報交換、内部広報といった機能もあります。特に今年度中川ガバナナーからは、「ロータリーショーケース」の活用を積極的に推進せよと仰せつかりました。

「行動する」→「プロジェクトを立ち上げる ロータリーショーケース」を覗いてみてください。世界各国のクラブが、奉仕活動の報告をしております。他クラブがどのような活動をしているのかがわかり、自分達がどのようなプロジェクトを立ち上げるかの参考になると思います。そしてそれがクラブの活性化、ロータリーの推進につながります。是非「新プロジェクトを追加」をクリックしてください。各クラブのプロジェクトを世界に発信しましょう。

ロータリーは「世界を変える行動人」という新しいグローバル広告キャンペーンを立ち上げました。広告はロータリーのウェブサイトのブランドリソースセンターでダウンロードできます。また、世界各地のクラブが一貫した、説得力のあるストーリーを発信するために、素材の活用法、カスタマイズの方法についてのガイドラインも入手できます。「会員コーナー」→「ブランドリソースセンター」で覗いてみてください。

また、「世界ポリオデー」のイベントが、10月24日に行われます。ポリオ撲滅にスポットライトをあて、世界からポリオを永遠になくすために今後何が必要とされるのかが取り上げられます。イベントの様子は、ポリオ撲滅支援サイト (endpolio.org/ja) でライブ配信されます。

昨年と同時期



と比較すると、世界的なポリオの発症数はほぼ半減、リソースを結集すれば、今年中に最後の症例となる可能性が高まっています。ロータリーでは、世界各地での「世界ポリオデー」イベントの計画と推進に役立つ「世界ポリオデーツールキット」を作成しました。クラブや地区で世界ポリオデーイベントを計画している場合は、イベント内容をこちらから登録できます。アトランタからのライブ中継中、またはソーシャルメディアのページで紹介される可能性があります。「ニュース&メディア」→「お知らせ」「ポリオ」で検索。



「会員コーナー」→「ロータリーグローバルリワード」は、割引などの特典を利用できるほか、購入代金の一部をロータリーの支援に充てることもできます。

それ以外にも「アイデア応援サイト」※1で、奉仕プロジェクトに対し、人的、物質的、金銭的支援を受ける、「フォーラム」※2で世界中に仲間を作るなど、ロータリーならではの機能が満載です。是非、多くの会員の皆様がMyRotaryを活用していただくことを願います。

※1 「行動する」→「プロジェクトを立ち上げる」→「アイデア応援サイト」

※2 「アイデアを広げる」→「フォーラム」

委員会通信

青少年交換委員会

委員長：岩瀨 俊彦

派遣学生帰国報告会

8月26日(日)に中川基成ガバナーをお迎えし、開催しました2017-18年度派遣学生の帰国報告会は、『派遣学生の皆様おかえりなさい』に始まり各学生の体験発表では「一年間の思い出」が笑顔あり、感涙ありの中終了致しました。2016年秋に始まりました1年間の研修、2017年夏より1年間の海外派遣生活、約2年間を『若き親善大使』として責務を果たし無事帰国された事は、保護者の皆様はじめ各年度ガバナーを頂点とした青少年交換に携わられました多くの方々と共に心より喜び、そして感謝致したいと思います。

期待と不安をいっぱい詰めたんだ身体、そして一年分の衣装を詰めた旅行鞆を手にて一人で空港を飛び立った皆様、この一年の派遣は辛かった事の方が多かったかもしれません。言葉、文化、想像もしなかった事態や苦悩にも遭遇



した事でしょう。それを自ら考え、耐え、解決した経験は、言葉や文字では表現出来ない事で、この経験こそ派遣学生の皆様の大きな成長の証・お土産・宝物だと思えます。それは自分の為でなく、家族、友人、地域の方、如いては世界の人々にも役立ち貢献できる事を期待してやみません。この間家族・スポンサー・ホストクラブ、ホストファミリー、派遣先で接した様々な人たちが温かく

見守って下さいました。全ての方々に感謝の気持ちを忘れる事無く、更なる飛躍を願います。本日の感動は、派遣学生のみならず、多くの方々の心に残るものとなる様願っております。すべてのロータリアンの温かい好意と友情に支えられ、2650地区の青少年交換プログラムが約50年の歴史を歩めた事に感謝し今後も多くの交換学生が生まれる事を心より願いたく思います。

ローターアクト委員会

委員長：中村 幸男／地区代表：庄司 博洋

第2650地区2018-19年度 アクトの日開催 2018年9月9日(日)



奈良：クリーンしゃ
～近鉄電車の駅をきれいに～



滋賀：つながり
献血ボランティア活動



京都南A・B：
塵も積もれば山となる

天候不良の為中止：**福井**：朝倉氏遺跡おそうじツアー

京都北：遊び方は無限大「ドッチビー体験会」

5ゾーンの内、2ゾーンが当日の天候不良で中止をやむなくされましたが、滋賀ゾーンは22名の参加者で献血実績52名。奈良ゾーンは42名の参加者で揃いのTシャツで活動をPR。京都南ABゾーンは外部団体・インターアクターを含め100名を超える参加者で京都市内の清掃。時おり雨が降る中、今年も有意義な活動となりました。

今後も、心を込めた活動を通して、ローターアクトの活性化を目指します!!

2018年7月会員数の増減及び出席率表

京都府
(42クラブ)

Table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Rows include various clubs like 綾部, 福知山, etc., ending with a total row (小計).

奈良県
(14クラブ)

Table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Rows include clubs like あすか, 五條, etc., ending with a total row (小計).

福井県
(18クラブ)

Table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Rows include clubs like 福井, 福井あじさい, etc., ending with a total row (小計).

滋賀県
(21クラブ)

Table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Rows include clubs like びわ湖八幡, 五個荘能登川, etc., ending with a total row (小計).

Eクラブ
(1クラブ)

Table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Row includes 日本ローグリーEクラブ 2650, ending with a total row (小計).

合計
(96クラブ)

Summary table with 13 columns: クラブ名, 会員数前月末, 入会, 退会, 会員数7月末, 会員数期首, 入会累計, 退会累計, 例数, 出席率%, 会員数, 女会員数性. Total row (合計) showing overall figures.

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
・入退会者数、7月会員数および入退会者累計数は7月末現在です。
・「期首会員数」は、2018年6月末会員数です。

国際ロータリー第 2650 地区 2018 年 7 月 会員の動き

7 月入会者一覧

| クラブ名 | 氏名 | 職業分類 | クラブ名 | 氏名 | 職業分類 | クラブ名 | 氏名 | 職業分類 |
|------|-------|--------------|---------|-------|------------|------|-------|-----------|
| 福知山 | 安武 茂雄 | 旅行業 | 京都洛北 | 北村 隆嗣 | 損害保険 | 湖 南 | 高畑 学 | 農業経営 |
| 福知山 | 田中 達也 | 鉄道運輸 | 京都洛南 | 杉井 康夫 | 不動産賃貸業 | 守 山 | 小島 隆雄 | 医薬品 |
| 亀 岡 | 大場 義博 | 税理士 | 京都さくら | 久保田敏一 | 建築デザイン | 守 山 | 尾形 昇司 | 歯科材料製造 |
| 亀 岡 | 大西 浩史 | アスファルト舗装 | 京都西北 | 中川 敏逸 | 玩具販売 | 長 浜 | 田中 克利 | 商業銀行 |
| 亀岡中央 | 石村 和義 | 建築請負業 | 京都紫竹 | 西田 妙子 | 翻訳業 | 長 浜 | 長岡 高史 | ホテル |
| 京 都 | 戸張 彰人 | 証券会社 | 舞鶴東 | 大石 昌徳 | 電力供給 | 長浜北 | 葛川 睦 | 賃貸仲介 |
| 京 都 | 佐伯 友史 | 都市銀行 | 宮 津 | 中山 大 | リゾートホテル | 長浜北 | 駒本 幸伸 | ホテル |
| 京 都 | 阪田 英治 | 航空事業 | 宮 津 | 野津 哲也 | 証券業 | 長浜北 | 松山 久史 | 商業銀行 |
| 京 都 | 松尾 一哉 | ガス供給事業 | 園 部 | 安谷 一秀 | 道路舗装 | 長浜北 | 大久保昌彦 | 鉄工建築 |
| 京 都 | 大畑 喜昭 | 電信電話事業 | 宇治鳳凰 | 山田 智久 | 弁護士 | 大 津 | 齊藤 壽一 | 電気計測器製造 |
| 京 都 | 中條 太志 | 損害保険 | 福 井 | 山本 恵 | 生命保険 | 大 津 | 小野 弘嗣 | 電信電話事業 |
| 京 都 | 藤田 孝 | 劇場 | 福 井 | 小泉 達哉 | 中央銀行 | 大 津 | 森上 和昌 | 住宅販売 |
| 京 都 | 木下 正直 | 証券会社 | 福井あじさい | 中澤 秀徳 | 保育園 | 大津東 | 井上 博喜 | 商業銀行 |
| 京都東 | 田原 和也 | 百貨店 | 福井エニックス | 森 隆 | 洋菓子製造 | 大津東 | 中森 康徳 | 映像制作 |
| 京都東 | 三木町宣行 | 茶道 | 福井北 | 高木 治樹 | 赤十字病院管理 | 大津西 | 西村 伸一 | 水道工事 |
| 京都東 | 早川 元啓 | 保険 | 勝 山 | 幅田 浩二 | 金融業 信用金庫 | 栗 東 | 吉仲 雅利 | 自動車販売 |
| 京都北東 | 山本 雅一 | 税理士 | 大 野 | 岸本 利浩 | 金融業 | 高 島 | 中村 力良 | 燃料販売 |
| 京都城陽 | 生駒 一憲 | 郷土研究 | 大 野 | 黒原 繁夫 | 事務用品文具配布 | 高 島 | 鳥居 保典 | 楽器販売 |
| 京都桂川 | 織田 鉄也 | 土木工事 | 武 生 | 木下 仁史 | 清掃用品リサイクル業 | 平城京 | 中川 茂宣 | 建設業 |
| 京都南 | 芦刈 秀城 | 証券業 | 武 生 | 奥村 充 | 電気事業 | 奈 良 | 岡村 義郎 | 産婦人科医 |
| 京都南 | 小川 信也 | 都市開発 | 武 生 | 前田 栄二 | 介護福祉 | 奈 良 | 奥野 順也 | 電話事業 |
| 京都南 | 上田 邦博 | 建設業 | 武生府中 | 増谷 幸士 | 石材業 | 奈 良 | 足達 保樹 | 林業 |
| 京都南 | 川崎 照晃 | 神経内科 | 敦 賀 | 三田 英男 | 電力供給 | 奈 良 | 田遠 貴行 | ハウスクリーニング |
| 京都紫野 | 石橋広一朗 | 新聞販売 | 東近江 | 横江 成治 | 商業銀行 | 奈良西 | 木村 和弘 | 人事管理 |
| 京都中 | 若菜 章夫 | アニメーション制作・販売 | 彦根南 | 青山 悟士 | 建築設計 | 大和郡山 | 岡田太計雄 | 山林業 |
| 京都中 | 樋口 濃史 | 外科 | 湖 南 | 田中 憲司 | 広告デザイン業 | | | |

6 月退会者一覧

| クラブ名 | 氏名 |
|--------------|--------|
| 京丹後 | 笹野 満 |
| 京丹後 | 太田 真照 |
| 宇 治 | 堀井 寛和 |
| 福井東 | 平野 信三※ |
| 福井あじさい | 小原 弘明 |
| 大 野 | 黒原 孝雄 |
| 大 野 | 松田 浩次 |
| 武 生 | 丹羽 新吾 |
| 五個荘能登川 | 足立 直也 |
| 東近江 | 今井 康生 |
| 彦 根 | 谷 節雄 |
| 彦根南 | 瓜生 貴彦 |
| 大 津 | 安田 豊 |
| 大 津 | 西川 文雄 |
| 大 津 | 中村 利夫 |
| 奈 良 | 笠置 侃一 |
| 日本ロータリー 2650 | 瀬田川 修 |

※は名誉会員へ移行

ご逝去会員一覧

| | |
|-----|------------|
| 京都東 | 桃井 真也 |
| 京都東 | 服部 峻昇 |
| 高 島 | 松田 繁哉 |
| 奈良西 | 中村 保(名誉会員) |

西日本豪雨義捐金募集について

地区副幹事長 中西 知

7月26日付けにて地区内全ロータリークラブの会長・幹事の皆さんに「『西日本豪雨災害復興支援決定』ご報告並びに『義捐金募集』のお願い」という文書を発送させていただきました。

復興支援先に対しては、月信9月号P4に掲載の通り、既に送金が完了しています。

「義捐金募集」については、会員一人当たり、3,000円以上を目安に支援をお願いしているところです。9月20日現在、地区内96RC中52クラブ、7,279,500円の支援をいただいていることをご報告いたします。9月末日を締切日に設定しておりましたが、未だ送金していただけないクラブは10月末日までには是非ご送金くださるようお願い申し上げます。

国際ロータリー
第2650地区
ホームページの
ご紹介

第2650地区のホームページが新しくなりました。各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告等、様々なメッセージを掲載いたします。是非ご覧ください。


<http://www.rid2650.gr.jp/>
